

家庭での iPad 利用について

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていけるために、iPad を上手に活用していくことが大切です。

iPad は学習に便利な道具ですが、使い方を間違えれば心配されることもたくさんあります。やくそくを守り、「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

1 目的

・学校から貸し出す iPad は、学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関わる以外で使わないようにしましょう。

2 使用する場面

- ・登下校中は、iPad をランドセルの中に入れておきます。
- ・基本的には家の中で使います。外に持ち出すときは、家の人と相談しましょう。
- ・使う時間は家の人とよく話し合い、長時間使用せず細かく休憩しながら使います。
- ・持ったまま走ったり、地面に置いたりしないようにしましょう。
- ・水にぬれるところ、湿気の多いところ、日光の下やストーブの近くなどには、置かないようにします。
- ・画面には、えんぴつやペンでふれたり、落書きしたり、磁石を近づけないようにします。

3 保管

- ・家の人と相談して、安全なところに保管しましょう。
- ・学校に持ってくる前に、家で十分に充電をしておきましょう。
- ・学校に持ってきたら、各クラスの先生の指示に従って保管をします。

4 健康のために

- ・iPad を使用するときには、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気を付けましょう。
- ・30分に一度は遠くの景色を見るなど、視力の低下を防ぐように努めましょう。



5 安全な使用方法

- ・持ち帰った iPad は、家庭の Wi-Fi に接続してロイノートや Google meet を使うことができます。安全のためにコンビニやお店などのフリー Wi-Fi には接続しないようにしましょう。
- ・インターネットには制限がかけられています。もし怪しいサイトに入ってしまったときはすぐに画面を閉じ、家の人や先生に知らせるようにしましょう。
- ・インターネットから得た情報は、必ずしも正しいとは限りません。内容を自分でよく判断して利用するようにしましょう。
- ・インターネット上の写真や動画、文章には著作権や肖像権があります。勝手に引用することがないようにしましょう。
- ・学校から貸し出しをしている iPad です。インターネット上でアクセスした情報などは記録されますので注意しましょう。

6 個人情報など

- ・自分の iPad は友達などに貸したり、使わせたりせず、自分で使うようにしましょう。
- ・自分や他人の個人情報(写真や名前、住所、電話番号など)を守るために、授業を録画したり、インターネット上にあげないようにしたりしましょう。
- ・相手を傷つけたり、嫌な思いをさせたりする書き込みになっていないか確認をしましょう。
- ・ID やパスワードは、他の人に知られたり、見えるところに書いたりせずに、保管に注意をしましょう。

7 設定の変更

- ・iPad の設定は、先生が許可したことのみ変更しましょう。

8 カメラでの撮影

- ・カメラで相手や相手のものを撮影するときは、必ず許可をもらってから撮影をしましょう。
- ・人が嫌がるような写真やふざけている写真や動画は撮らないようにしましょう。

9 不具合や故障

- ・iPad やインターネットが使えなくなったり、壊れたり、なくなったりした時は、先生に相談しましょう。
 - ・家庭に持ち帰った際に、不具合や故障が起こった場合は学校に連絡してください。
 - ・使い方が悪く破損、故障した場合、また故意になくした場合は対応について学校で協議します。
- 丁寧に扱うようにしてください。

